



ゆうすい

嘉島西小学校 学校便り

令和5年6月6日
文責：校長 江上 知男



理由を付けて発表する1年生

「自分で学ぶ力」を高めたい！

運動会が終わって1週間…、当初は疲れた顔をしていた子どもたちも、次の目標に向けて気力が高まってきたようです。

さて、先週1年生の国語の授業を観に行きました。「自分の意見に理由を付けて話す練習」をしていました。「私は運動会が楽しかったです。どうしてかと言うと友達と一緒に踊ったからです。」という言い方です。どの子ども、自分なりの理由が表現できていて、成長している1年生の姿に嬉しくなりました。

…と同時に、色々な場面で子どもたちに「理由をしっかりと聞かなきゃ!」と強く思いました。私は、忙しいときについつい子どもたちの言葉を途中で取ったり遮ったりして、理由を聞かないことが多いという自覚があります。理由を見つけ出すことは、「受け身ではなく、主体的に自分の心と向き合う」ことをしないとできないことであり、「自分で学ぶ力」を高める第一歩となるのではないかと考えます。反省します!

実は…、勉強が苦手だった私は、高校3年の冬、受験した大学を「全敗」し、浪人生活を送ることになりました。予備校には入ったものの、「授業の内容がさっぱりわからない」ことにショックを受け、将来の夢を半分あきらめかけました。私は、それまで「自分で学ぶ」という経験をほとんどせず、「学ぶこととは与えられた問題を解くこと」という大きな勘違いをしていたのです。あるとき、参考書の内容を「自分の言葉」で書いてみた時のことでした。読んで話を聞いても全く頭に入らないのに、自分でまとめた文章や文字だと、なぜか理解できるような気がしたのです。私にとって、生まれて初めて学ぶことに主体的になった瞬間でした。そのことは、数十年経った今でも、私の中の「学びの基本」です。

社会に出ると、基本的に仕事や生活に必要な知識や技能は主体的に学ぶことを求められます。その時に「自分で学ぶ力」が身についている人は、スムーズに適応できると思われれます。子どもたちの将来のためにも、「学ぶことに主体的になるチャンス」を数多く創っていくのが大人の役割と言えそうです。

地域の方々が帰ってきました！

運動会も終わったことから、6月2日(金)に今年度のフッ化物洗口を開始しました(週1回)。フッ化物洗口とは「濃度の低いフッ化物水溶液でぶくぶくうがいをする事」で、むし歯予防に効果があります。朝から10人近いボランティアの方々が来校され、子どもたちと関わっていただきました。担任にとっては「朝の多忙な時間」ですから、お手伝いいただかなければフッ化物洗口を実施することは困難です。地域のボランティアの皆さんに、心から感謝します。



ボランティアの様子

本校は、「地域とともにある学校」です。地域や保護者の方々と連携することによって、さらに教育効果を高めたいと考えています。来週からは「ひだまりの会」による読み聞かせも始まりますし、PTA「ボランティア委員会」や「やったげ隊」との関わりも強めたいと思います。どうか子どもたちの健全育成のため、多くの方が学校に来ていただければありがたいです。

【お知らせ】

本校保健室の太細彩佳先生が産前休暇に入り(7月出産予定)、代わって植嶋翠菜(うえじますいな)先生が赴任しました。6月5日(月)から勤務していますが、すでに子どもたちとの信頼関係もできはじめました。今後、お子さんの健康面における相談等の窓口となりますので、どうぞよろしくお願いいたします。なお、本校保健室は、杉本・植嶋の「2人体制」です。